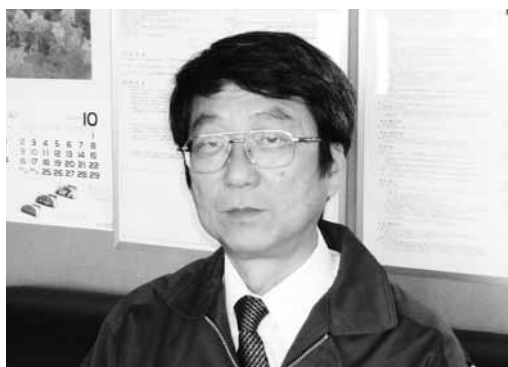


組合共同事業の紹介

[共同受託]

お客様の立場にたったサービスの提供



会田理事長

組 合 名	山形市葬祭事業協同組合
住 所	〒990-0812 山形市千歳1-16-54
電話番号/FAX	023-681-1661 / 023-684-5315
設 立	昭和62年1月
出 資 金	90万円
主な業種	葬祭業
組 合 員	3名

1 背景と目的

組合設立後、10年以上経過し、その間、組合の共同購入等事業が減少し、厳しい経済情勢の中、葬儀が小型化の傾向に、他業界や県外大手の参入もあり葬儀単価も下がってきていた。

高齢人口の増加により、葬祭業の需要拡大が続く中、従来の一般葬の他、家族葬や通夜、告別式などの儀式を行わず火葬のみの直葬等多様化し、葬儀形態が大きく様変わりしてきていた。また、葬儀準備期間の長期化が進み、葬儀発生前からの大手の囲い込みが行われ厳しい状況にあった。そのような中、山形市より斎場施設及び設備等の日常維持管理業務の話があり、平成13年度に山形市と正式に組合と委託契約を結んだ。

2 事業・活動の内容

現在、「山形市斎場運営業務」が組合事業の中心で、10名の職員で斎場の運営維持管理を行っており、お正月等を除く359日稼働しております。山形、山辺をエリアとして年間2,000件以上の火葬を行っている。また、斎場における舍利箱販売も行っている。

本年度、3ヶ年の継続受託契約を結ぶことができた。



3 成 果

斎場の運営受託することにより、組合の経済的基盤が安定した。山形市との信頼関係を築くことができ、このたびの震災では、山形市より臨時火葬業務を緊急に受託、主に宮城県の被災者を受入1ヶ月半にわたり業務を行った。業務は、通常業務後の時間外の作業となったが、地元住民の理解もあり順調に実施できた。また、教育提供事業を積極的に進めており、改めて葬儀に対する心構え、仏様への接遇等について視察や外部研修に参加したことで、資質の向上を図りより質の高いサービスの提供ができるようになった。